



俳句部会

部会長：橋 優治

開催日時：毎月 第三日曜日

開催場所：生涯学習センター

俳句部会の活動は、何といたっても句会が中心です。句会は月に 1 度開かれています。
2021 年現在、句会は 260 回に迫ろうという歴史もあります。

句会でこういった事が行われるのかというと・・・

- ① 予め句を作り、担当者に送る。三句作ります。
- ② 句会に出席する。担当者から配られる選句表を見て、自分の好きな句を選ぶ。大体五句。欠席投句も欠席選句も可能です。
- ③ 選んだ句を、各人が発表する。
- ④ 沢山の得点が入った順に、その句を選句した各自が選句理由を述べる。
- ⑤ 句の作者が明かされる。 ④、⑤が何度も繰り返される。
- ⑥ 次の句会の兼題が決められ、解散。

ざっとこんな感じです。

自分で自信のあった句には点が入らず、間に合わせで慌てて作った句に点が入ったり、さっぱりわからない面白さがあるのが句会です。いわゆる先生がないので、上達したんだかしていないんだか、これもさっぱりわからないところも良さの一つなのかもしれません。只今部員は 11 名です。

新入部員大歓迎です！！



俳句部会

部会長：橋 優治

開催日時：毎月 第三日曜日

開催場所：生涯学習センター

平成 27 年 7 月で 180 回の句会を達成しました。現在、会員 15 名、毎回 10 名前後の出席で各々 3 句（兼題 2 句、当季雑詠 1 句）投句、5 句選句、欠席投句もあり、吟行は春、秋の年 2 回で進めています。時に顧問をお願いしている杉本先生の優しいご指導、助言も頂きながらの和気藹藹、楽しい句会です。

かの正岡子規は「俳句は五七五の組み合わせ、順列組合せで作品の数に限界が来る。

自分が死んで百年たったら俳句はなくなる」と予言したとか。百年はとっくに過ぎましたが今や日本の俳句人口は六百万とも一千万とも。世界各国でも流行っているようです。

自然が身近になります。花鳥風月と仲良しになれます。そして楽しく頭の体操ができます。

健康ハイク（俳句）と行きましょう♪♪ 皆さんの参加をお待ちしています。

『五臓六腑染まれと森の緑吸ふ 原柯城』 『天高し高しと腰に万歩計 菖蒲あや』